

座学では学べなかったこと

今年の1/14から1か月間、県立中央病院で総合診療科の臨床実習をさせていただきました。

実習では、実際に患者さんの診察を何度も経験させていただき、病状説明に関して担当させていただく機会もありました。患者さんやご家族の理解を深めるための伝え方、言葉遣いの工夫などを学び、コミュニケーションの重要性を実感しました。

また、複数の疾患を抱える症例や診断に難渋する症例が多く、患者の背景などの考慮したうえで疾患に対してどのようにアプローチしていくのか考える機会が多く、臨床推論の面白さを実感しました。

診察の様子をビデオで録画し、先生方と振り返る機会もありました。自分では気づかない表情や姿勢、話し方の改善点を客観的に学ぶことができ、今後の診療に活かしたいと感じました。

今回の実習を通じて、患者さんに寄り添いながら診療できる医師になりたいと改めて感じました。1か月間ご指導くださった先生方に心より感謝申し上げます。